



## 取扱説明書 rev01

取扱説明書はドライブレコーダーを使用するための一番基本的な内容だけを扱っていて、詳しい内容はジーネットシステムホームページ(<http://www.gnetsystem.com>)でご確認願います。



製造年月日：製品箱面に記載される。

製造者 / 製造国：(株)ジーネットシステム / 韓国 | 認証番号：R-R-TLP-GMS3-H

### 保証と責任の範囲

一般的なメモリ保存装置は使用可能な寿命があり、保存装置の寿命と静電気または外部電圧衝撃によってデータが損失される場合があります。重要な保存資料は必ず他の保存装置にコピーして置いて下さい。当社は本製品の故障による損害、保存資料損失による損害、その他の本製品と関連して発生する損害については責任を負いません。

※ 品質向上のためにマニュアル及び製品仕様が通知無く修正される場合があります。

本機は連続で映像を記録しますが、全ての状況下において映像の記録を保証するものではありません。

本機は事故の証拠として効力を保証するものではありません。

本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切その責任を負いません。

## 注意事項

(株)ジーネットシステムの事前許可無く無断複製、修正及び配布する場合には刑事処分の対象になります。

- 機器に過大な衝撃及び異物を投入しないで下さい。  
(製品が損傷されたり火災及び感電が発生する恐れがあります。)
- 過度なサンティングまたは特殊ガラスはなるべく控えて下さい。  
(映像が薄れたり、GPS受信率に問題が発生する恐れがあります。)
- 製品を分離または改造しないで下さい。  
(使用者任意に操作して損傷された製品に当社は責任を負いません。)
- 安全運転のためには運行中の製品確認及び操作を控えて下さい。
- 車両内部を掃除する場合、水または揮発性薬品にて製品を掃除しないで下さい。  
(製品が損傷されたり火災及び感電が発生する恐れがあります。)
- 長期間直射光線に露出時、車両内部の温度上昇によりSDカードの認識エラーとカメラ映像歪曲が発生する恐れがあり、長期間屋外駐車をされる場合にはなるべく電源を分離するのドライブレコーダーを問題無く使用するのに役に立ちます。
- 製品の正常な動作のために高温または多湿な所は避けて下さい。
- 走行前定期的にLCD実時間画面にて後方カメラ動作を確認して下さい。  
後方カメラが不良の場合は後方映像が出力出来なく前方映像のみ撮影されます。

## メモリカード注意事項

- マイクロSDメモリは消耗性製品にてメモリの特性上読み/書き寿命があります。  
長時間使用時に録画が出来ない恐れがありますので、定期的な管理が必要です。  
(寿命が過ぎたメモリによる録画エラー発生時には当社は責任が無い事をご了承願います。)
- マイクロSDメモリ購入時に製品との互換性問題が起こる恐れがありますので正規品を購入して下さい。  
当社から提供していないメモリはA/Sが除外されます。
- 自動車事故発生時にはマイクロSDメモリを取り出して録画された映像をコンピューターに保存して下さい。常時録画等により時間が過ぎると保存の映像が順次上書きされて事故映像が消える恐れがあります。
- 必ず製品電源を消してREC LEDが消えたのを確認後にマイクロSDメモリを分離して下さい。  
録画された映像が損傷されたりマイクロSDメモリの不良あるいは寿命短縮の恐れがあります。

- マイクロSDメモリの中に提供されるドライブレコーダー専用プログラムと録画された映像以外のデータがある場合、自動削除にて安定性を高めております。(ドライブレコーダーに使用中のメモリカードを違う用途に使用しないで下さい。製品装着時に自動で削除されます。)
- 独自のJDRファイルシステムにてメモリをフォーマットしなくてもエラー無く使用可能ですが、ハードウェアのエラーの恐れがあるため月1回以上のフォーマットをお勧め致します。  
- <http://www.sdcard.org>サイトを通じてSDフォーマットプログラムのダウンロードを行いマイクロSDメモリの異常可否を確認して下さい。
- 本製品に使用するマイクロSDメモリカードは(株)ジーネットシステム専用メモリカードをお勧め致します。(株)ジーネットシステム専用メモリカード以外の他メモリは正常動作が出来ない恐れがあります。マイクロSDメモリは最少:4GB、最大:512GBまで支援可能です。



|               |   |
|---------------|---|
| イメージセンサー      | Full HD CMOSセンサー / HD CMOSセンサー  |
| オーディオ入力       | マイク内蔵   |
| ビデオ / オーディオ圧縮 | H.264 / ADPCM   |
| 録画解像度         | 前方カメラ1080P(1920x1080P) / 後方カメラ720P(1280x720P)   |
| 録画速度          | 前方カメラMax 30fps / 後方カメラMax 30fps   |
| 振動センサー        | 外部衝撃によるイベント録画   |
| 音声案内支援(スピーカー) | 製品状態を知らせるアラーム音と音声案内   |
| 外付けGPSセンサー    | グーグルマップと連動して位置確認(オプション)   |
| レンズ           | 前、後方約140度広角レンズ  |
| ビューア          | Windows VISTA / 7 / 8 / 10, 32Bit / 64Bit支援、グーグルマップはグーグル政策にてWindows 7から支援され、Internet Explorer 10以上のアップデートが必要です。 |
| 電源            | DC 12V - 24V  |
| 提供ヒューズの許容電流値  | 3A  |
| 動作温度          | -20°C ~ 70°C (保管温度: -20°C ~ 80°C)   |
| 湿度            | 10~95%  |
| LCD(Touch)    | 480x320減圧式LCDパネル  |

## 製品構成品

※構成品のイメージは実物と異なる場合があります。



前、後方カメラ  
(取付台含む)



後方カメラ  
接続ケーブル



常時電源ケーブル



メモリ



Wi-Fiドングル



取扱説明書

※本製品の構成品は製品性能向上のため事前予告無く変更される場合があります。

### 別途構成品



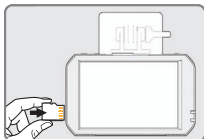
外付けGPS



シーガーjack

## メモ리카ード挿入方法 / タッチ補正方法

- ! マイクロSDメモリを使用する前に注意事項を必ずお読み下さい。



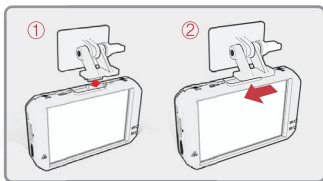
### ! LCDタッチ補正方法

LCD画面を5秒間押した後に離すと右図のようにタッチ補正画面に移ります。  
画面に出て来る説明に合わせて補正を掛けて下さい。

+

タッチ補正を開始します。  
十字架の中央をタッチしてください。

## ドライブレコーダー取付台接続方法



取付台を①番の図のように上段溝に差し込んだ後②番の図の方向に差して"カチッ音"が出るまで入れます。(分離方法は逆順にて進行して下さい。)

# ジーネットプレーヤーメニュー名称



③ 再生メニュー及び情報表示

④ GPS受信窓に  
外付けGPSが接続されると使用可能になります。

⑤ 映像コントロールポップアップ



⑥ G-センサー(加速度)グラフ

⑦ 速度計  
外付けGPSが接続されると使用可能になります。

⑧ 録画映像再生



⑨ 再生速度調節

⑩ 音調節

- 色相調整パネル機能はHWモードでのみ使用が出来ます。(PC性能によって機能の使用が出来ます。)

## G-センサーデータ確認方法

<G-センサーデータ拡大>



① 現在再生されている映像の位置

② 3次元座標系情報の数値とグラフ(G-センサーデータ)

映像を再生するとG-センサーデータ位置に現在再生されている映像位置のX軸(進行方向)、Y軸(左右方向)、Z軸(高さ)の3次元座標系情報(G-センサーデータ)が出力されます。

# スマートフォンアプリケーション接続方法

## アンドロイドスマートフォン



- 1 ジーネットアプリケーション設置後、スマートフォン画面にアプリケーションアイコンを実行させます。
- 2 Wi-Fiボタンをタッチします。  
"登録待機モードです"との音声メッセージが出て来ます。

登録待機モード維持期間は2分であり、時間経過時  
"登録待機モードが解除されました"との音声案内が出て  
来て解除されます。



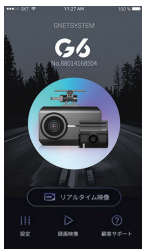
- 3 モバイルAPP画面の中央にある "機器登録" ボタンをタッチします。



ドライブレコーダーWi-Fi検索が完了され  
るとご希望のドライブレコーダー機器を左  
右矢印にて選択し、  
"機器接続する" ボタンをタッチします。

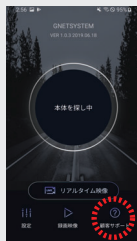
- 4 ドライブレコーダー登録が完了され  
ました。情報を入力して "保存" ボ  
タンをタッチして  
下さい。

情報入力は多数  
のドライブレコ  
ーダー使用時に  
区分するための  
項目です。



## 接続失敗時

モバイルAPP画面下段に  
"カスタマーサポート"  
項目に入って接続アドバ  
イスをご参照願います。  
それでも接続が難しい場  
合は販売店を通じてご相  
談を受けられます。





- 1 ジーネットアプリケーション設置後、スマートフォン画面にアプリケーションアイコンを実行させます。

- 2 Wi-Fiボタンをタッチします。"登録待機モードです"との音声メッセージが出て来ます。

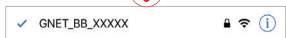
登録待機モード維持期間は2分であり、時間経過時  
"登録待機モードが解除されました"との音声案内が出て  
来て解除されます。



- 3 スマートフォンの設置メニューからWi-FiをONにします。



- 4 Wi-FiメニューからGNET\_BB\_にて始まる名前を選択します。

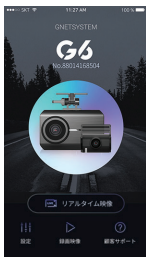


- 5 暗号入力欄に[**qwertyuiop**]を入力した後、接続ボタンを押します。



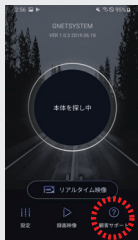
## 6

ドライブレコーダーと接続が完了され、Gnet APPのご利用が出来ます。



## 接続失敗時

モバイルAPP画面下段に"カスタマーサポート"項目に入って接続アドバイスをご参照願います。それでも接続が難しい場合は販売店を通じてご相談を受けられます。



# 製品保証書

|            |   |  |      |    |
|------------|---|--|------|----|
| 製品名        | ドライレコーダー                                    |  | モデル名 | G6 |
| Serial NO. |   |  | 購入日  |    |
| 顧客         | 姓名  |  | 電話番号 |    |
|            | 住所  |  |      |    |
| 購買先        |   |  | 電話番号 |    |
| 無償保証期間     | 購入日から1年(購入領収書にて確認不可の際には製造日基準+3か月)           |  |      |    |
|            | 端末機1年、アクセサリ(消耗品:株)ジーネットシステム正規品マイクロSDメモリ)3か月 |  |      |    |

品質保証に関連して次のような場合は無償あるいは有償にて修理が進行されます。  
 (株)ジーネットシステムでは品目別消費者被害規定(公定取引委員会告示第2011-10号)  
 により保証を実施致します。

修理を依頼する時には購入日付が記載された本保証書を提示して十分なサービスが受けられるよう必ず保管して下さい。  
 製品購入日付の確認が出来ない場合には製造日から3か月が経過した日より品質保証期間を算定致します。

1. 本製品に対する品質保証は保証書に記載された内容にて保証恵沢を受けられます。
2. 無償保証期間は購入日より算定されるため購入日付の記載を貰って下さい。
3. サービスご要請時には本社または指定協力社でサービスを行います。
4. 保証可否及び内容通報は要求日から7日以内に、被害保証は通報日から14日以内に解決致します。

顧客センター及びA/S受付先: 韓国京畿道華城市松山面松山路514-5 | 顧客センター: 1899-3287

| 消費者被害の種類   |                                    | 保証内訳             |                         |
|--|------------------------------------|------------------|-------------------------|
|  |                                    | 保証期間以内           | 保証期間以後                  |
| 正常な使用状態で<br>自然発生した性能機<br>能上の故障発生時  | 購入後10日以内に重要な修理を要する場合               | 製品交換または購入金額の払い戻し |                         |
|  | 購入後1か月以内に重要部品に修理を要する場合             | 製品交換、無償修理        |                         |
|  | 交換された製品が1か月以内に重要な修理を要する場合          | 購入金額払い戻し         |                         |
|  | 交換不可能時                             |                  |                         |
|  | 瑕疵発生時                              | 無償修理             |                         |
|  | 同一瑕疵に対して修理をしたが故障が再発(4回以上)          |                  |                         |
|  | いろんな部位の故障にて計4回以上修理を受けたが故障が再発(5回以上) | 製品交換または購入金額払い戻し  |                         |
|  | 修理不可能時                             |                  |                         |
|  | 修理用部品を保有してなく修理が不可能な場合              |                  | 定額減価償却した金額に10%を加算して払い戻し |
|  | 消費者から修理依頼された製品を事業者が紛失した場合          |                  |                         |
| 製品購入時の運搬過程及び製品設置中に発生された被害  | 製品交換                               |                  |                         |
| 修理が可能な場合   | 有償修理                               | 有償修理             |                         |
| 修理用の部品を保有してなく修理が不可能な場合   | 有償修理に該当する場合金額徴収後に製品交換              |                  |                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>* 天災(火災、塩害、ガス、地震、洪水害、落雷など)により故障が発生した場合</li> <li>* 使用上正常に消耗する消耗性部品を交換する場合</li> <li>* 使用電源の異常及び接続機器の不良により故障が発生した場合</li> <li>* その他製品自体の瑕疵では無く外部要因による場合</li> <li>* 製品の移動等により設置が出来無くなった場合</li> <li>* 故障で無い場合にサービスを要請されると料金を頂く事がありますので、必ず取扱説明書を読んで下さい。</li> <li>* 製品機能使用説明及び分解せずに処理する簡単な調整時(1回無料、2回から有料)</li> <li>* カスタマー自身の設置不良にて再設置をした場合</li> </ul> | 有償修理                               | 有償修理             |                         |